

2012年8月1日

関係各位

子どもの権利条約総合研究所

代表 喜多 明人

## 2012年度CRC研究所 第4回定例研究会のご案内

# 子どもの権利条約に関する日韓共同研究

—荒牧・喜多・半田編『解説：子ども条例』（三省堂、7月刊行）をふまえて—

今回は、荒牧・喜多・半田編『解説：子ども条例』（三省堂）の刊行をふまえて、日韓における子どもの権利条約の比較研究を行います。

研究所では、京畿道の「児童・生徒人権条例」や革新学校づくりの報告および川崎市などの日本の子どもの権利条約の共同研究を進めてきました。7月7日の第3回定例研究会では、韓国・京畿道の「教権保護憲章」および光州市の「教権保護条例」が紹介され、子どもの人権と教師の教育権に関してその制定されてきた社会背景、教育現場の状況などが報告されました。

今回の定例研究会では、『解説 子ども条例』の編集にあたった半田さんから日本の子ども条例の最新の動きや課題について、韓国留学生の安さんには、7月7日の「教権保護」研究発表に引き続き、韓国における児童生徒人権条例制定の動向とその社会的背景、子どもの権利行動、民間団体の動きなどについて報告していただきます。このような日韓における子ども条例研究を通して、子どもの権利と支援の施策、まちづくりのあり方などについて深めていきたいと思っております。

### 記

1 日時：2012年 9月1日（土）午後2時～5時

2 会場：早稲田大学文学学術院 第5会議室

3 報告

日本：日本の子ども条例をめぐる最新の動向と課題

—荒牧・喜多・半田編『解説：子ども条例』（三省堂）をふまえて—

半田 勝久（東京成徳大学）

韓国：韓国の児童生徒人権条例制定の現状とその社会的背景

安 ウンギョン（早稲田大学大学院）

\* 特別発言 日韓子ども条例研究のこれから 荒牧 重人・喜多 明人

問い合わせ 子どもの権利条約総合研究所

162-0052 東京都新宿区戸山1-24-1

早稲田大学文学部33号館1576号室気付

TEL/FAX 03-3203-4355

E-mail npo\_crc@nifty.com